

中小企業の経営の改善および地域の活性化への取組み

当金庫は、きめ細かな営業活動を中心に地域密着を図り、地域の小規模事業者の皆様や地域にお住まいの皆様への金融面でのご支援や利便性向上のための活動を行ってまいりました。

2020年度も引き続き限られた経営資源を有効活用し、お客様や地域のニーズにあった施策の中から持続可能で地域経済への貢献に真に有効と思われる施策を選択し、集中的に実施してまいりました。

具体的には、3つの分野、①ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化、②地元企業に適した資金供給手法の徹底、③地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献を柱とした推進計画を策定しました。

また、今後とも、お客様志向の経営のもと、より良質な「金融サービス・機能」の提供に努め、活力ある豊かな地域社会の実現に貢献していきたいと考えております。

■ 「課題解決型金融」への取組について

地域経済の維持・発展に貢献するため、以下のとおり取り組んでいます。

(1) 地域密着型金融の深化

地域金融機関である信用金庫が、地域の活性化や持続的な発展に貢献していくためには、これまで行なってきた地域密着型金融への取組みをさらに深化させていくことが重要であることから、これを恒久的に経営方針の大きな柱としています。

信用金庫とお客様との結びつきを深化させていくためには、渉外職員などのチャンネルを有効活用する、まさに Face to Face の関係機能を強化する事こそが、地域に深く根ざしてきた信用金庫に求められている姿と考えて行動しています。

(2) 独自性のさらなる発揮

株式会社組織である銀行と比べ、相互扶助という特性を有する協同組織金融機関は法令上も取引先（会員等）や営業地域を限定されているなどの制度的な特徴があり、銀行とは質的に異なるニーズが寄せられる事が多くあります。

協同組織金融機関に期待する役割として、中小企業の経営者の皆様方のご意見には「貸出金の金利水準」よりも「安定的で円滑な資金供給」が上位を占めております。

このことから、協同組織という制度的特性を活かしながら、地域との信頼関係に基づいた長期的な資金供給や各企業が抱える課題を解決していく金融サービスの提供など、信用金庫ならではの地域との情報ネットワークや中央機関を中心とした外部組織を生かした活動が信用金庫の独自性の発揮に結びつくと考えて行動しています。

(3) 中小企業金融の更なる円滑化

中小企業の経営環境が一段と厳しさを増す中、より一層適切かつ積極的な資金提供を通じて、「中小企業に対する貸し渋り、貸しはがし」を防止し、地域への貢献に努めています。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」への取組みについて

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からのお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容をふまえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2020年度
新規に無保証で融資した件数	135 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	14.02 %
保証契約を解除した件数	2 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	- 件

地域密着型金融への取組み

地域密着型金融推進計画の取組み状況について

重点項目と具体的な取組み内容

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

(1) 創業・新事業支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士、中小企業基盤整備機構、日本政策金融公庫、徳島県信用保証協会等の外部専門家、外部団体との連携強化 阿南市、阿南商工会議所のほか、地域活性化に係る各種団体とのネットワークに積極的に参画し、情報交流、協働事業に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 専属の中小企業診断士や中小企業基盤整備機構と連携し、創業や新事業に関する相談業務に個別具体的に対応できる体制を整えている。 日本政策金融公庫や徳島県信用保証協会、商工中金徳島支店と金融支援の分野において連携を深め、お客様の多様な資金ニーズに対応できる体制を整えている。 阿南市との企業誘致連携協定に基づき、新たな企業誘致に関する情報交換を継続。

(2) 経営相談、支援機能の強化

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> お客様への定期的な訪問によるモニタリングを通じて業況や資金繰り、財務内容、今後の見通し等実態把握を徹底し、適切な対応策を講じる 外部専門スタッフである中小企業診断士、税理士、弁護士等の協力を得ながら、企業推進グループの機能充実を図り、きめ細かなコンサルティング機能の充実・強化 経営改善が必要な先については、本部と支店が連携し、お客様と一体となって早期再生に取り組むと共に、経営改善のための具体的な指導・アドバイスを実施 企業向けセミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 財務分析や定期的な訪問に基づいた信用格付けやモニタリングにより、実態把握を実施。特に大口と信先については定期的に取組方針検討会議を実施し対応策を講じている 中小企業診断士による経営相談に加え、企業推進グループによる顧客及び営業店支援が可能となり、より質の高い経営支援体制を整えている。 ビジネスマッチング支援93件（うち商談成立75件） 補助金支援57件申請（うち21件採択） 専門家派遣支援186先（派遣回数470回） 創業支援実績5先 知財活用支援実績7先うち3先申請

(3) 事業再生支援

具体的な取組	実施内容						
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会で発表される事例等を参考に再生機能強化を図る 経営改善が必要な先については、本部と支店が連携し、お客様と一体となって早期再生に取り組むと共に、経営改善のための具体的な指導・アドバイスを実施 大口先を主体に重点管理先を選定、営業店と本部が情報を共有しリスク管理を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 徳島県中小企業再生支援機構との連携による経営改善計画の策定及びモニタリングの実施 外部コンサルタントと連携した財務体質改善の実施 2020年度の特別重点管理先、重点管理先、準重点管理先 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>特別重点管理先</td> <td>3先</td> </tr> <tr> <td>重点管理先</td> <td>10先</td> </tr> <tr> <td>準重点管理先</td> <td>15先</td> </tr> </table> 	特別重点管理先	3先	重点管理先	10先	準重点管理先	15先
特別重点管理先	3先						
重点管理先	10先						
準重点管理先	15先						

(4) 事業継承支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業基盤整備機構等の外部専門機関とノウハウを共有し、当金庫取引先企業の事業承継に関する支援に取り組む M&Aのニーズに対しては、信金キャピタル(株)を活用する 	<ul style="list-style-type: none"> スムーズな事業承継ができるよう中小企業基盤整備機構の専門家と連携を強化し、お客様が抱える事業承継に関する様々な相談に対応できる体制を整えている。 事業継承3先 引き続き信金キャピタル(株)からの情報を収集し、ノウハウの蓄積に努めた。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 目利き能力の向上、人材の育成

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 経営相談・支援機能は地域金融機関として必要不可欠な能力であるため、企業の将来性・技術力を適確に評価できる能力(目利き力)を兼ね備えた人材の育成に積極的に取り組む 全信協、四信協等の研修に積極的に参加 階層別・部門別の金庫内研修による人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> 信用金庫業界の教育機関である全信協・四信協等が主催する研修に積極的に参加し人材育成に努めた 技術力・販売力に対する評価ウェイトを高めた新たな信用格付け制度を導入し、業界や当該企業の将来性を評価する仕組みを構築した。 中小企業・小規模事業者の様々な経営課題に対応するべくとくしま産業機構が設置した「徳島県よろず支援拠点」と覚書を締結 財務分析・業種別の企業分析等の職員向け研修実施多数

(2) 不動産担保に過度に依存しない融資への取組み

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 業界スキームである「しんきんMEサポート」(信金中金の動産・債権譲渡担保融資等)の活用等、新たな融資手法のノウハウを蓄積 不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資手法である「動産債権担保融資(Asset Based Lending 以下ABL)」の取組強化 	<ul style="list-style-type: none"> 取引先の資金調達方法の多様化への対応、また不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資徹底の具体策として、新たに自動車担保の取扱を開始、太陽光発電事業に係る動産譲渡担保、債権譲渡担保の取扱を開始 新たな信用格付け活用による定量・定性情報を重視した融資推進への取組 動産・債権評価等ABLに関する総合サポートを行っているツールバーグループホールディングス株式会社と業務提携契約を締結 ABL実行件数1件

(3) 資金調達手段の多様化への取組み

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 資金調達手段の多様化につながる新たな商品の開発、取扱を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 経営セーフティ共済の加入推進代理店にエントリーし、取引先の予期せぬ倒産による「連鎖倒産」からお客様を守るための資金調達手段の確保に努めている。 でんさいネットの取扱い開始に伴い、でんさい割引の利用がスムーズに行えるよう体制を整えている。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1) 地域の面的再生

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 地域の情報ネットワークに積極的に参画し、中心的役割を果たすことにより、持続可能な地域経済への貢献を目指す 信金中金、全信協等の中央機関、業界団体などの有効活用によりネットワークの拡充を図る 経済産業省、徳島大学、地方公共団体等と連携した地域活性化活動を実施 地元企業と連携・融合した取組みへの支援を通して地域活性化を図る 地域事業者によって設立された「一般社団法人グランフィットネス阿南観光協会」の観光創出事業に監事として参画。観光産業を地域の事業者と一緒に創出していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 阿南市、阿南商工会議所、阿南高等等の地域ネットワークとの情報交換によりノウハウを蓄積 信金中金などの業界団体との情報交換等によりノウハウを蓄積 地域経済活性化のため阿南市への企業誘致の推進を図るべく阿南市と連携強化(H23.9) 徳島県と「とくしま農村漁村(ふるさと)協働パートナー」を締結(H24.7) 社団法人阿南青年会議所への職員派遣 ふなどころ阿南まちづくり協議会に参画(H29.4)

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携による地域産業活性化支援 金融教育の普及 徳島金融教育支援連絡会との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 阿南高等を中心としたベンチャー企業「パンブケミカル研究所」への顧客紹介等支援活動を継続 徳島金融教育支援連絡会が開催した夏休み親子体験学習「楽しく学べるお金入門」をサポートし、金融教育の普及に貢献 その他地域活性化に向けた取組みとして「アドプトネットワーク那賀川(河川清掃ボランティア活動)」参加、「阿南の夏祭り(天神祭)」参加

中小企業の経営の改善への取り組み

当金庫は信用金庫法の理念に基づき従来より地域金融の円滑化に努めております。当金庫では引き続き取引先からの貸出条件の変更等の要請には真摯に対応し、中小企業の実態に即した経営支援に取り組む所存であります。

経営支援に関するご相談窓口

○ご返済条件の変更等に関するご相談窓口

お客さまのお取引店舗または「なんでも相談窓口ホットライン」へご相談ください。

- ・営業店 受付時間 午前 9 時～午後 3 時（土・日・祝日を除きます）
- ・なんでも相談窓口ホットライン フリーダイヤル 0120-122-631
受付時間 午前 9 時～午後 5 時 30 分（土・日・祝日を除きます）

○お問い合わせ総合窓口

審査管理部 企業支援課 Tel 0884-22-1226
受付時間 午前 9 時～午後 5 時（土・日・祝日を除きます）

○苦情相談窓口

総務部 Tel 0884-22-1226
受付時間 午前 9 時～午後 5 時（土・日・祝日を除きます）

